

平成 20 年度

歩行者通行量調査結果(概要版)

平成 20 年 9 月
富 山 市
富山商工会議所

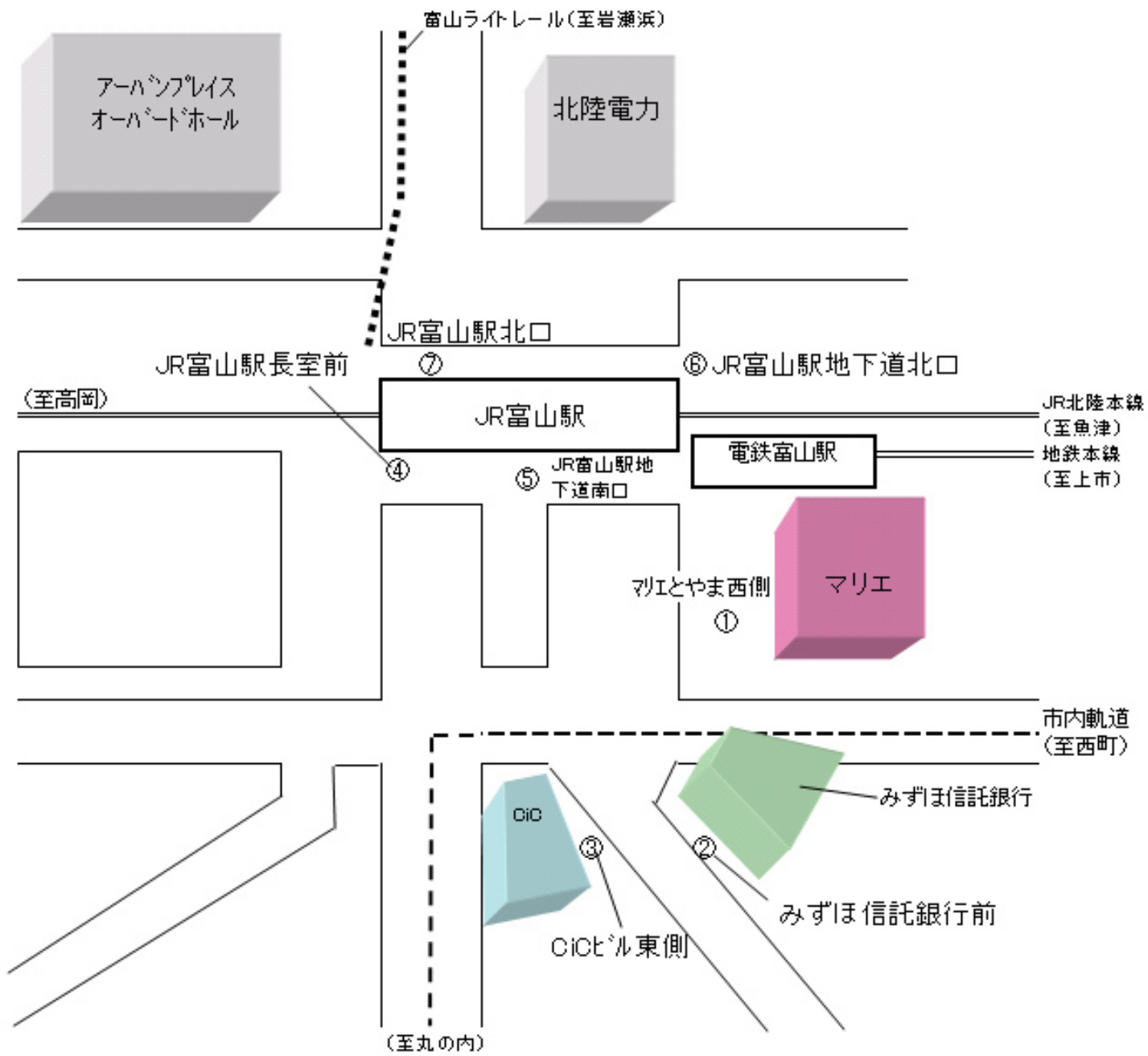
調査実施要領

1. 調査目的 富山駅周辺地区及び中心商店街（総曲輪通り・中央通り・西町）地区の歩行者通行量を調査分析することにより、商業振興を図るための資料とする。
2. 調査実施機関 富山市、富山商工会議所
3. 調査実施日時 平成 20 年 8 月 21 日（木）午前 8 時～午後 7 時（11 時間連続）
平成 20 年 8 月 24 日（日） //
4. 調査方法 調査地点を通過する歩行者を調査員が進行方向別・男女別に計測し、1 時間毎に集計を行う 11 時間連続調査。
5. 調査対象 中学生以上とし、自転車も歩行者とした。
6. 調査地点 17 カ所

	調査地点番号・地点名	
富山駅周辺地区	マリエとやま西側 C i C ビル東側 J R 富山駅地下道南口 J R 富山駅北口	みずほ信託銀行前 J R 富山駅長室前 J R 富山駅地下道北口
中心商店街地区	ファミリーマート南側 旧富山西武南側 北陸銀行本店北側 マツイ電器店前 旧コーヒーハウス前	エルサカ工前 中央通り西口 P.O.BOX前 旧メストゥモロ-パート前 インフェイス前

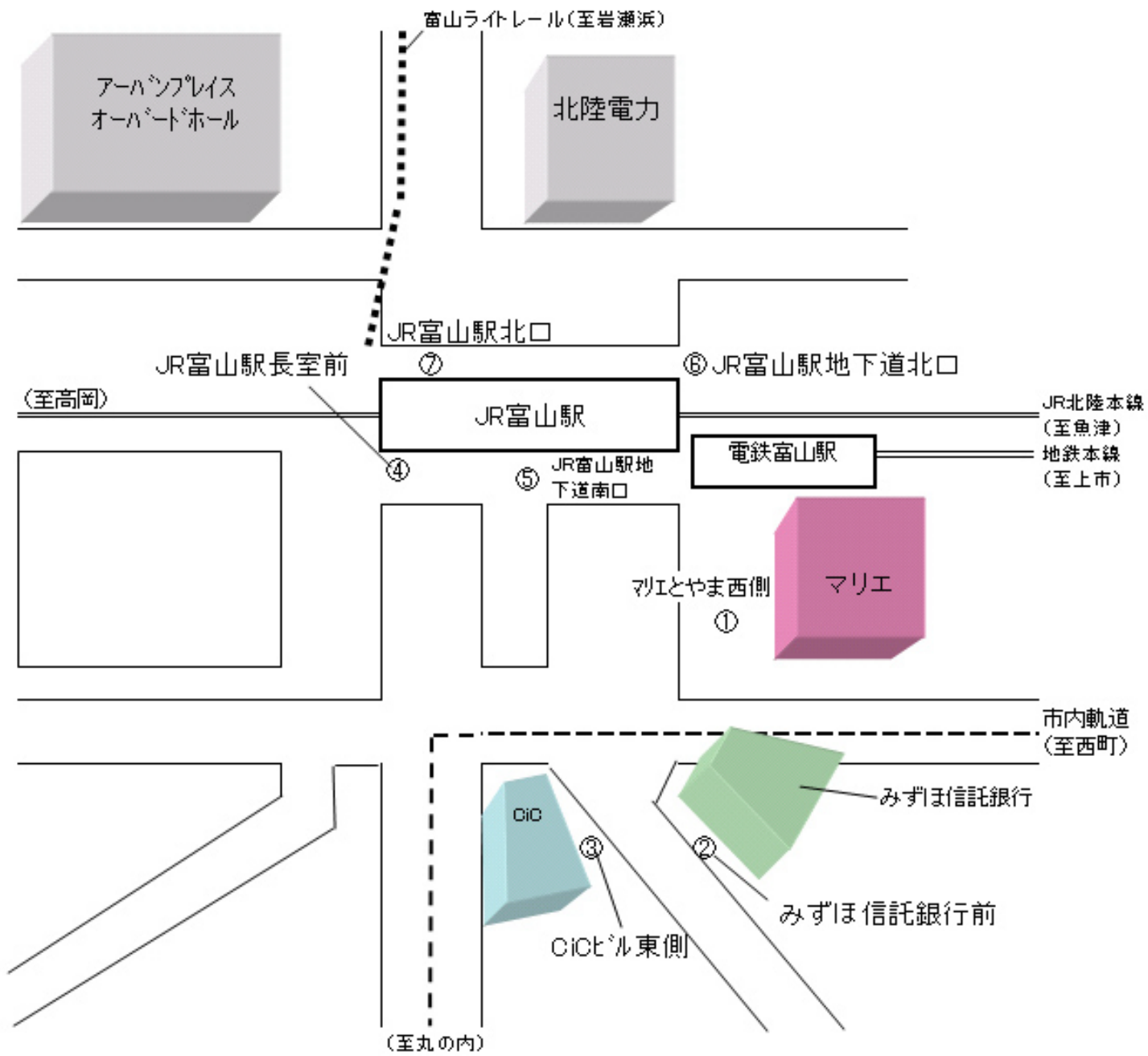
調査地点地図

【富山駅周辺地区】



調査地点地図

【富山駅周辺地区】



調査実施日における諸環境

【平成20年調査】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時	
【平日】 8月21日 (木)		23.5 (雨)			26.2 (雨)			23.2 (雨)			23.8 (曇)		
		野上祇麿展(県民会館)											
【日曜日】 8月24日 (日)		24.1 (曇)			26.5 (曇)			24.9 (曇)			23.9 (曇)		
		ふるさと富山美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯)											
			富山県民謡大賞(オーバードホール)										
									TOYAMA JAZZ MEETING2008(県民会館)				
		毎日書道展(県民会館)											
		現代ガラス大賞展(市民プラザ)											

前年(平成19年)9月に中心商店街地区に「総曲輪フェリオ」・「グランドプラザ」がオープンしている。

【参考・前年(平成19年)調査】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時	
【平日】 8月23日 (木)		25.0 (曇)			27.4 (曇)			27.9 (曇)			25.8 (曇)		
		毎日書道展(県民会館)											
			人体の不思議展(市民プラザ)										21時30分まで
【日曜日】 8月19日 (日)		30.9 (晴)			32.4 (晴)			30.7 (曇)			28.5 (曇)		
		ふるさと富山美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯)											
			富山県民謡大賞(オーバードホール)										
							富山県洋舞合同公演(県民会館)						
		毎日書道展(県民会館)											
		人体の不思議展(市民プラザ)										21時30分まで	
		24時間テレビ募金										20時54分まで	

前年(平成19年)8月に中心商店街地区では旧大和富山店の閉店セールが行われていた。

表1 地区別歩行者通行量

(単位:人、%)

調査地区・地点	平成20年		平成19年		増減比 H20/H19(%)	
	平日 (8/21)	日曜 (8/24)	平日 (8/23)	日曜 (8/19)	平日	日曜
合計	79,926	72,061	89,900	70,097	-11.1%	2.8%
富山駅周辺地区(~)	50,188	34,918	51,879	36,418	-3.3%	-4.1%
(を除く6地点の合計)	46,750	32,268	48,301	33,969	-3.2%	-5.0%
マリエとやま西側	16,194	10,022	14,988	10,327	8.0%	-3.0%
みずほ信託銀行前	4,616	3,429	5,571	3,166	-17.1%	8.3%
C i C ビル東側	5,557	4,027	5,737	3,572	-3.1%	12.7%
J R 富山駅長室前	6,329	5,332	7,031	6,217	-10.0%	-14.2%
J R 富山駅地下道南口	7,832	4,896	8,607	6,154	-9.0%	-20.4%
J R 富山駅地下道北口	6,222	4,562	6,367	4,533	-2.3%	0.6%
J R 富山駅北口	3,438	2,650	3,578	2,449	-3.9%	8.2%
中心商店街地区(~)	29,738	37,143	38,021	33,679	-21.8%	10.3%
(、 を除く8地点の合計)	22,016	25,328	30,754	26,105	-28.4%	-3.0%
総曲輪通り(~)	14,668	19,659	16,005	16,683	-8.4%	17.8%
ファミリーマート南側	4,349	5,333	5,132	4,832	-15.3%	10.4%
エルサカエ前	5,828	8,312	5,755	6,026	1.3%	37.9%
旧富山西武南側	4,491	6,014	5,118	5,825	-12.3%	3.2%
中央通り(~)	9,196	10,394	12,514	10,335	-26.5%	0.6%
中央通り西口	3,820	4,708	5,101	4,744	-25.1%	-0.8%
北陸銀行本店北側	3,089	3,258	4,339	3,484	-28.8%	-6.5%
P . O . B O X 前	2,287	2,428	3,074	2,107	-25.6%	15.2%
西町(~)	5,874	7,090	9,502	6,661	-38.2%	6.4%
マツイ電器店前	1,343	1,361	3,435	2,123	-60.9%	-35.9%
旧メンズトゥモローパート 前	1,653	1,304	2,024	1,597	-18.3%	-18.3%
旧コーヒーフィールズ前	984	922	2,531	1,393	-61.1%	-33.8%
インフェイズ前	1,894	3,503	1,512	1,548	25.3%	126.3%

1．調査日の環境

今年（平成 20 年度）の調査は 8 月 21 日（木）と 24 日（日）に実施した（前年は 8 月 19 日（日）、23 日（木））。21 日（木）は雨時々曇りで、朝夕の通勤通学時間には雨となり、富山駅周辺では、市電の利用者が普段以上に列を作り、バスの利用者も多く見られた。また、24 日（日）は曇りで最高気温が 27.9 度と過ごしやすいい日となった。午前 7 時から 8 時頃までは「ふるさと富山美化大作戦」が富山駅周辺や中心商店街地区などで実施され、一般市民など大勢の参加があった。

2．通行量について

調査した 17 地点の地点別の通行量は表 1 のとおりである。全体では、平日で前年比 11.1% 減、日曜日で 2.8% 増となった。

富山駅周辺地区は雨天の影響でやや減少

富山駅周辺地区（～ の 7 地点計）は、平日が前年比 3.3% 減、日曜日も 4.1% 減となった。平日では、雨の影響で通勤通学時に JR 利用者が増えたこと、また、反対に雨のため日中の出足が鈍ったことが考えられるが、前年比 3.3% 減とほぼ変わらない。また、日曜日は 4.1% 減となった。なお、平日、日曜日とも前年比で減少しているものの、一昨年富山ライトレール開業等により大きく増加した水準を維持している。

ライトレールや高速バスの乗降客で増加地点も

地点別では、平日は「マリエとやま西側」が前年比 8.0% 増となった以外全ての地点で減少した。原因として、雨により通勤通学時に市電やバスの利用者が多かったこと、日中の JR 利用者が少なかったことなどが考えられる。また、日曜日の「JR 富山駅地下道南口」が前年比 20.4% 減と大きく減少したのは、JR 利用者が少なかったことなどが考えられるが、その中で、「CiC ビル東側」で 12.7% 増、また、「JR 富山駅北口」では 8.2% 増となった。CiC ビル東側は富山駅着の高速定期バス等の降車場となっており、今年新設された高山便や、東海北陸自動車道全線開通に伴い増便した名古屋便の利用客等が増加したこと、また、富山駅北口においては、富山ライトレール等の北口ターミナル利用者（大型観光バス等の降車場、タクシー乗り場、自家用車の乗降）の増加が要因の一つとして考えられる。

中心商店街地区では日曜日 1 割増

中心商店街地区（～ の 10 地点計）は、平日が前年比で 21.8% 減となったが、日曜日は 10.3% 増となった。

今年の調査は、昨年 9 月の総曲輪フェリオやグランドプラザがオープンして初めての調査となり、歩行者通行量の大幅な増加が期待されたが、全体では平日で約 2 割（21.8%）の減

少、また、日曜日でも約1割(10.3%)の増加にとどまった。

雨天が通行量に影響

しかし、これは、今年の平日の調査日は雨時々曇り(前年は一日を通して曇り)であったことが影響したと考えられる。また、日曜日は曇りではあったものの、前日の天気予報が雨時々曇り(降水確率90%)であったことや市民プラザでの大規模なイベント開催がなかったこと、西町地区での旧大和富山店閉店(前年9月)による歩行者動線の変化などから、全体として大きな伸びにつながらなかったと考えられる。

総曲輪通りは大きく増加

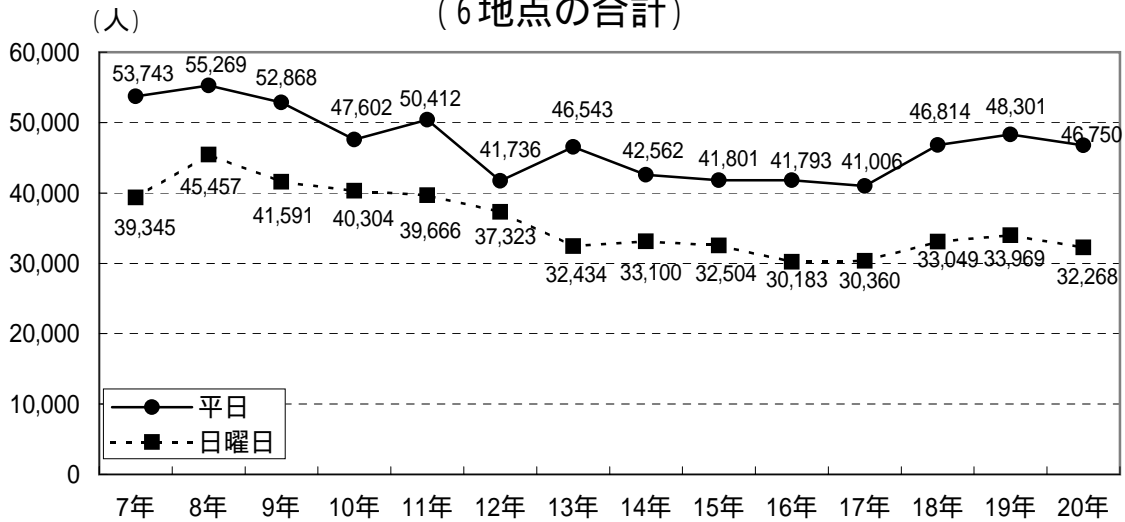
調査地点別に通行量の変化を前年と比較してみると、増加率の大きい地点は中心商店街地区の「インフェイズ前」で、日曜日が前年の2倍を超える126.3%増、「エルサカエ前」では日曜日が37.9%増の大幅増となったほか、「ファミリーマート南側」(10.4%増)、「旧富山西武南側」(3.2%増)など、総曲輪通りの調査地点はいずれも前年を上回った。これは、前年9月の総曲輪フェリオやグランドプラザのオープンの効果であると思われる。

西町、中央通りは前年の反動で減少か

一方で、空き店舗となっている旧大和富山店周辺の「旧コーヒーフィールズ前」では、平日では61.1%減、日曜日でも33.8%減と通行量が大きく減少した。前年は旧大和富山店の閉店売り尽くしセールのため歩行者が多かったことの反動やその後の歩行者動線の変化がその原因の一つと考えられる。ちなみに一昨年との比較では、平日は30.1%減、日曜日は19.4%減と、減少の幅が小さくなる。

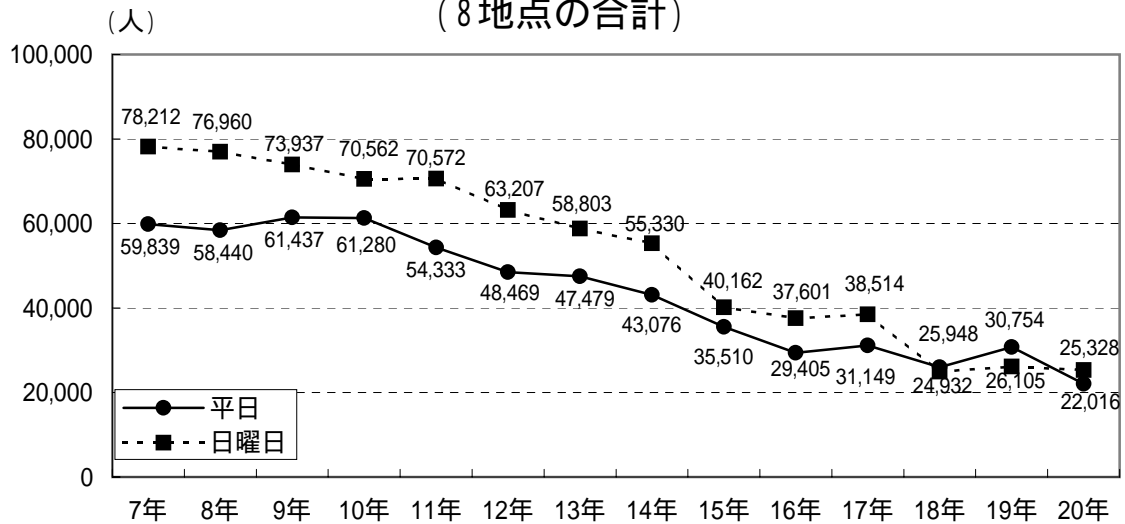
また、中央通り地区では、「中央通り西口」で日曜日0.8%減、「北陸銀行本店」で6.5%減となったが、前年通行量の前々年比3.6%減、14.2%減と比べて、今年は減少率が低くなっている。さらに、同通りの最も東側の調査地点「POBOX前」の日曜日は15.2%増となっており、中央通り全体では前年比0.6%と僅かながら増えている。

図1-1 富山駅周辺地区の歩行者通行量推移
(6地点の合計)



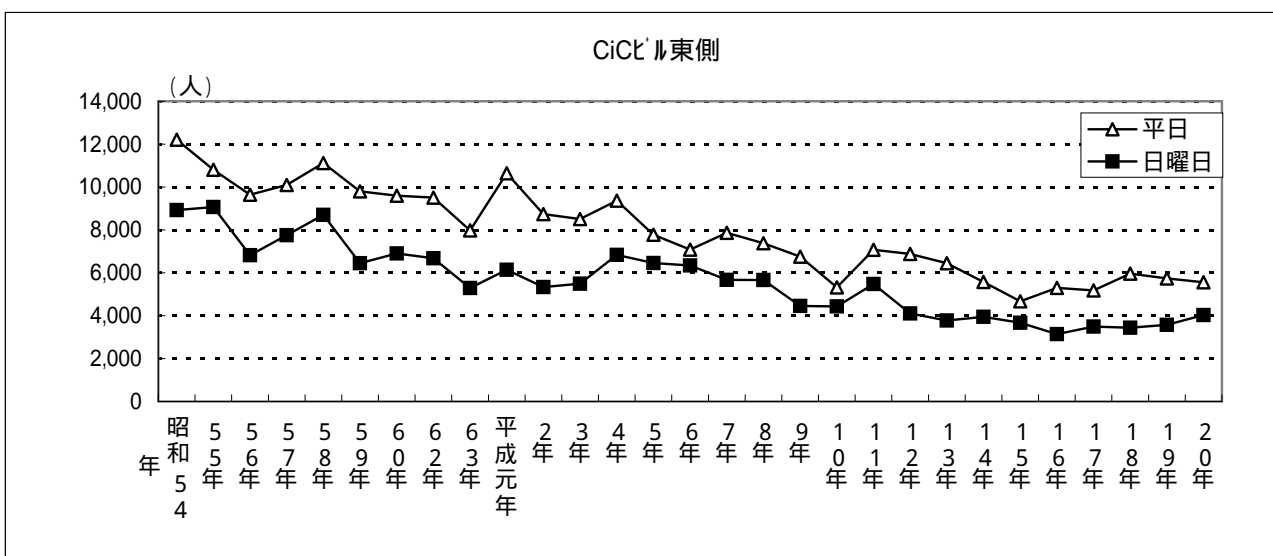
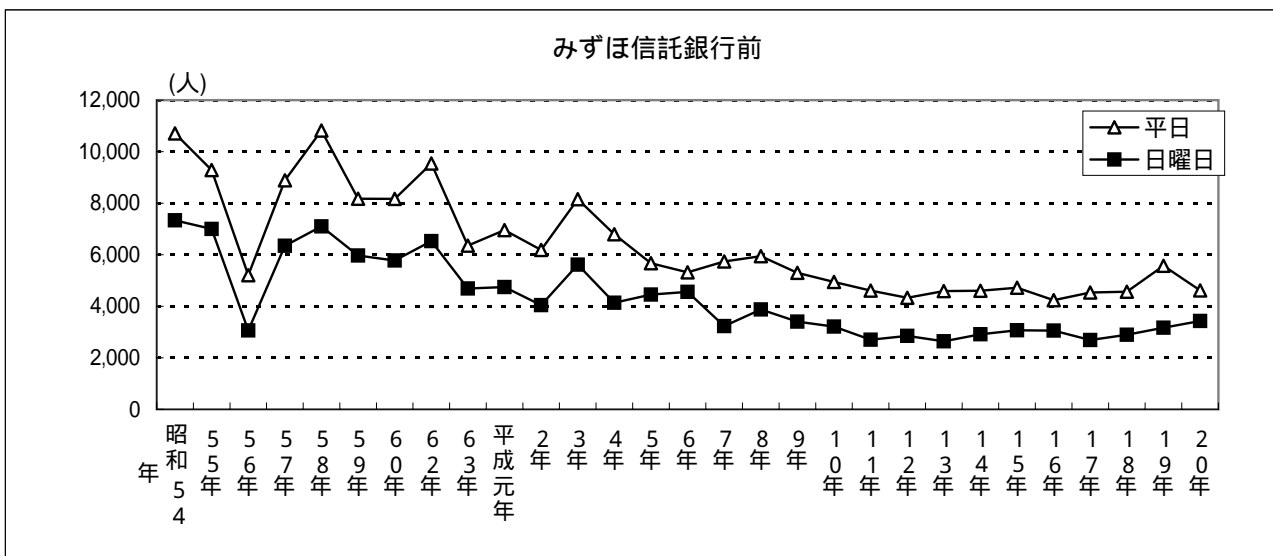
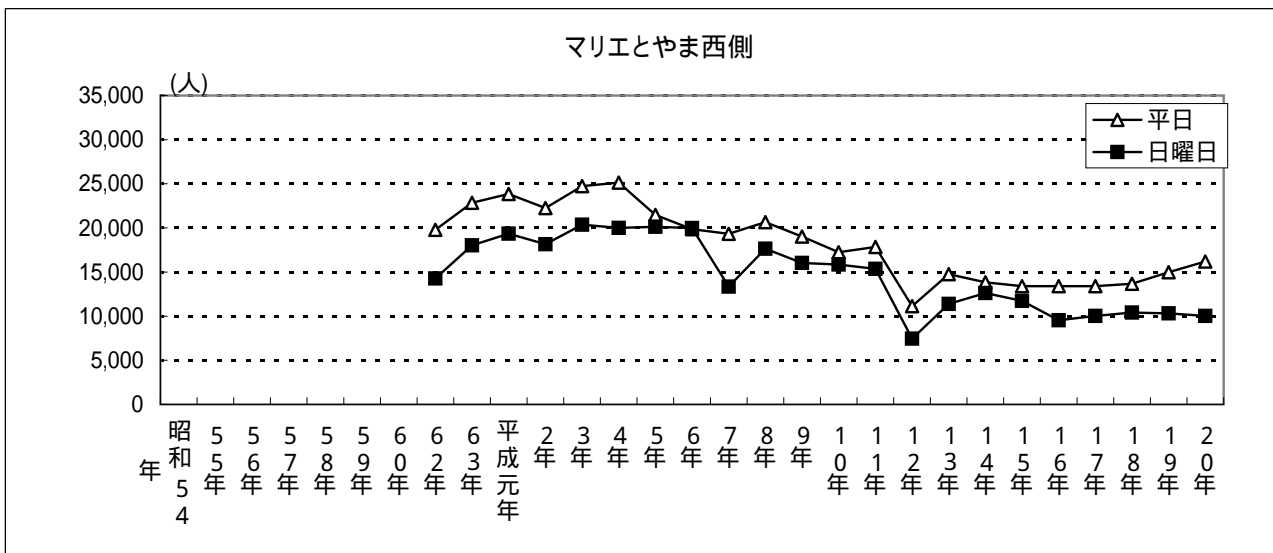
調査地点 ~ の内、 を除く 6 地点の合計

図1-2 中心商店街の歩行者通行量推移
(8地点の合計)

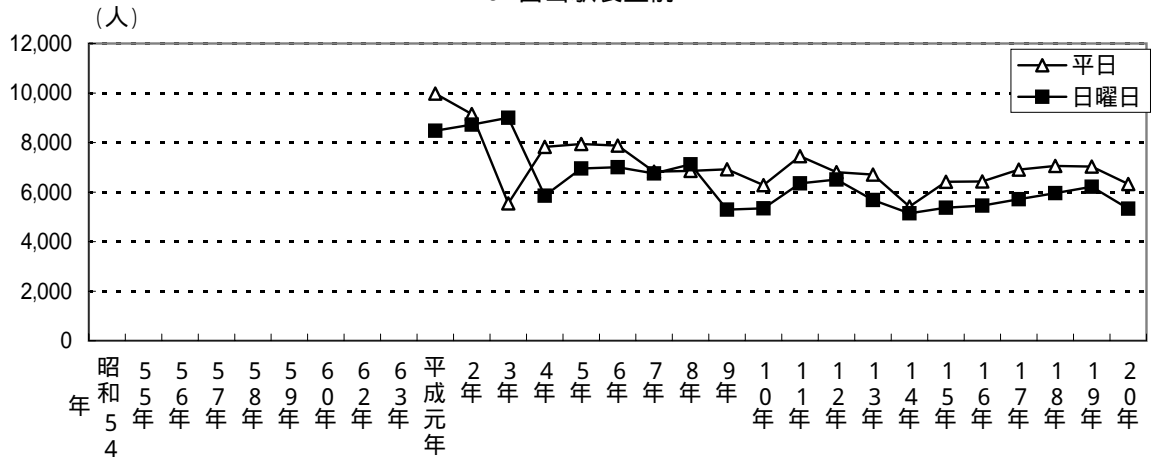


調査地点 ~ の内、 を除く 8 地点の合計

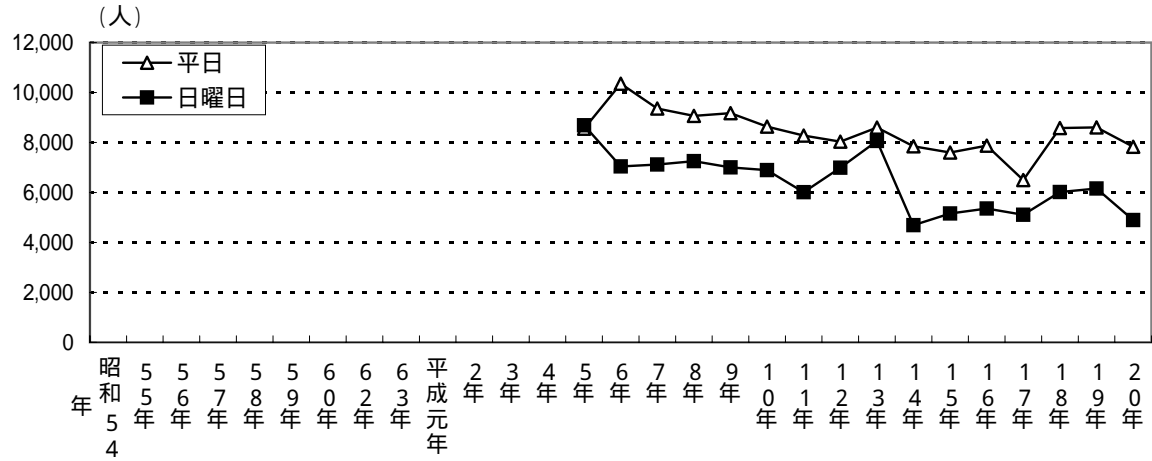
地点別歩行者通行量の推移



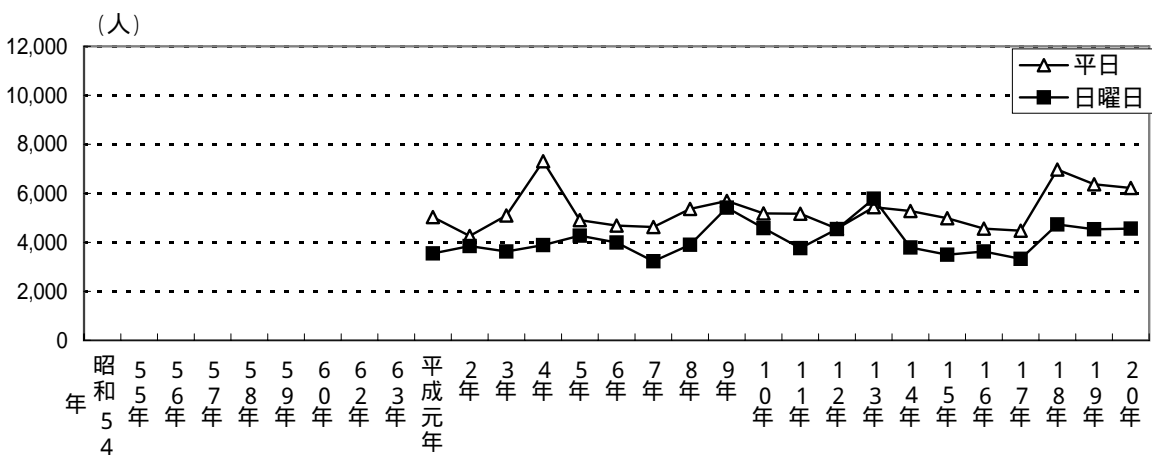
JR富山駅長室前



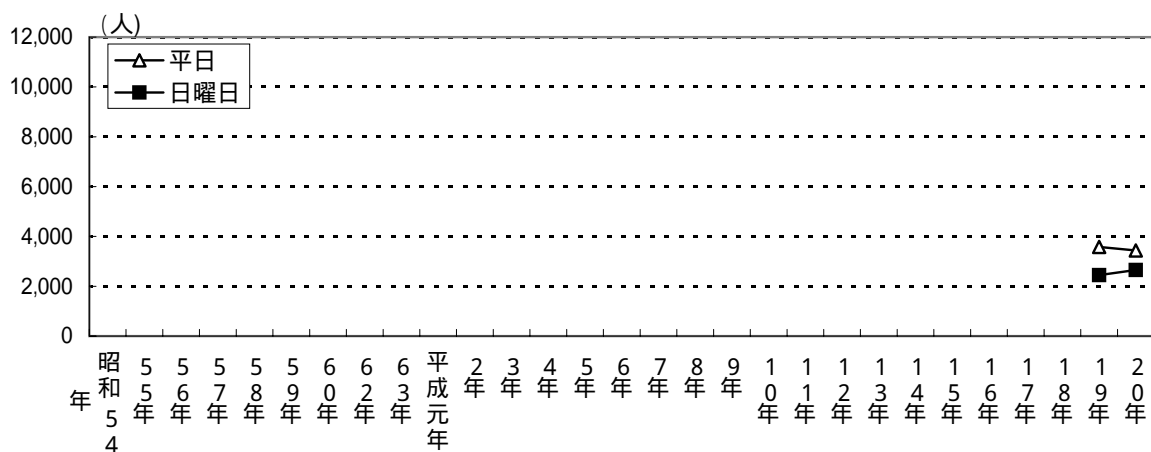
JR富山駅地下道南口



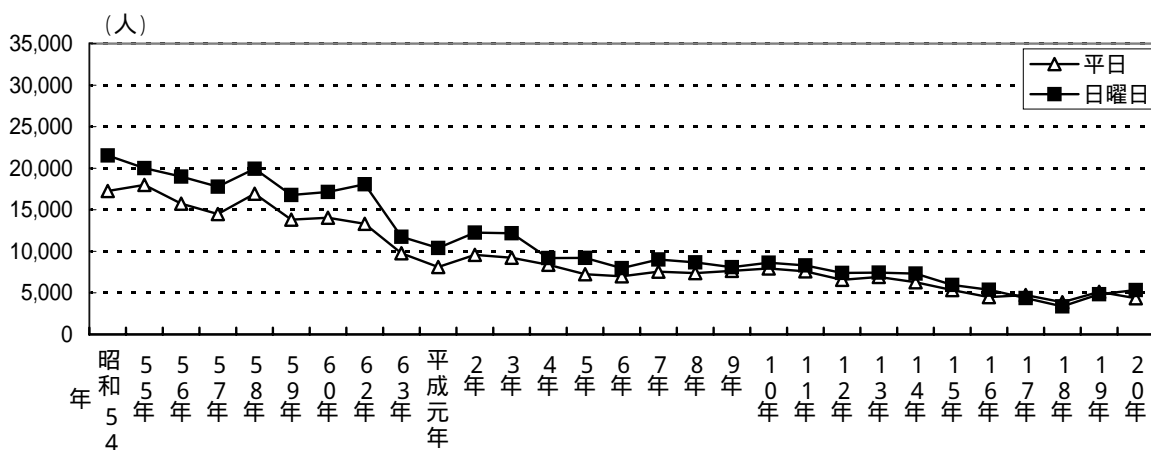
JR富山駅地下道北口



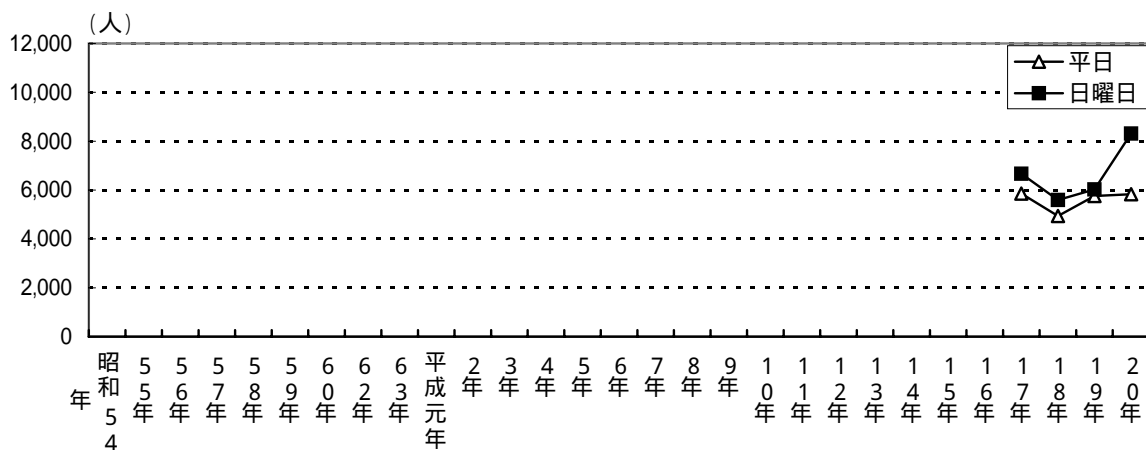
JR富山駅北口



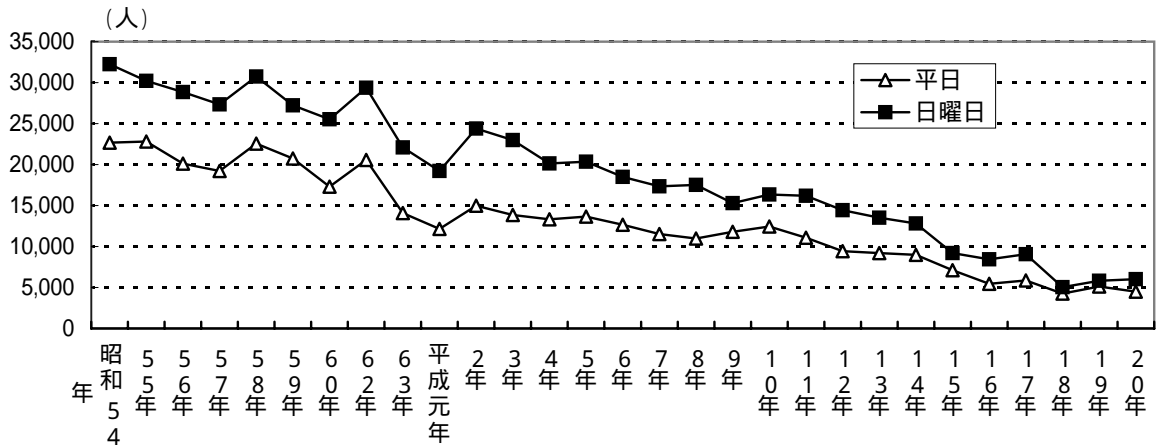
ファミリーマート南側



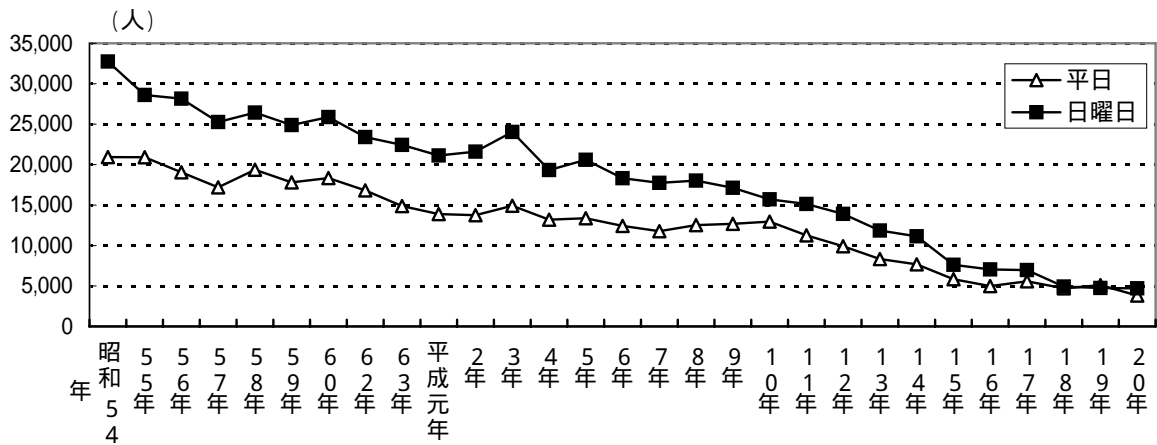
エルサカ工前



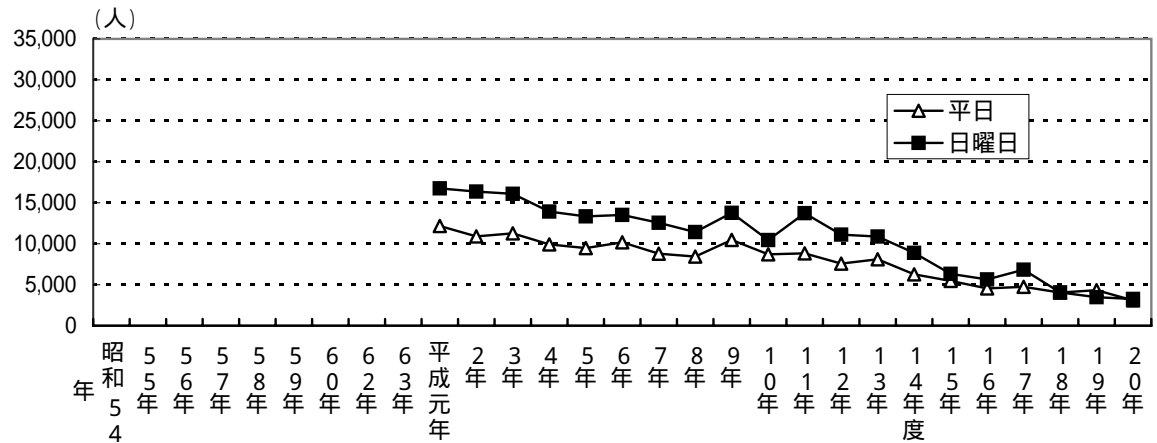
旧富山西武南側



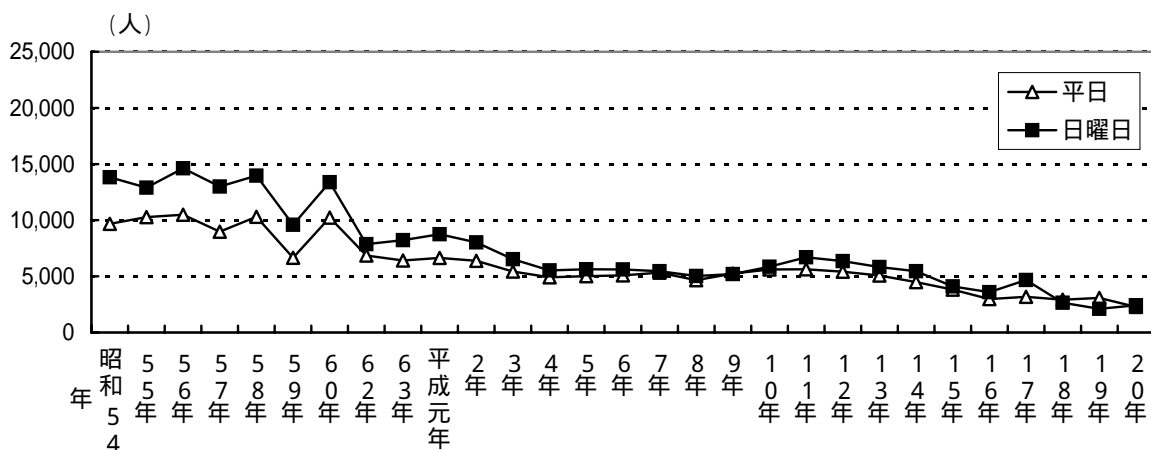
中央通り西口



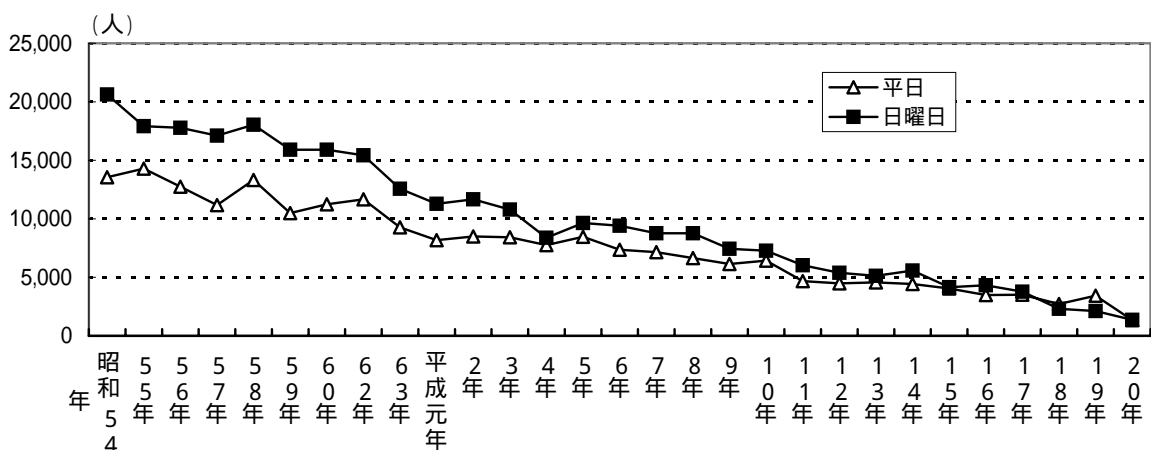
北陸銀行本店北側



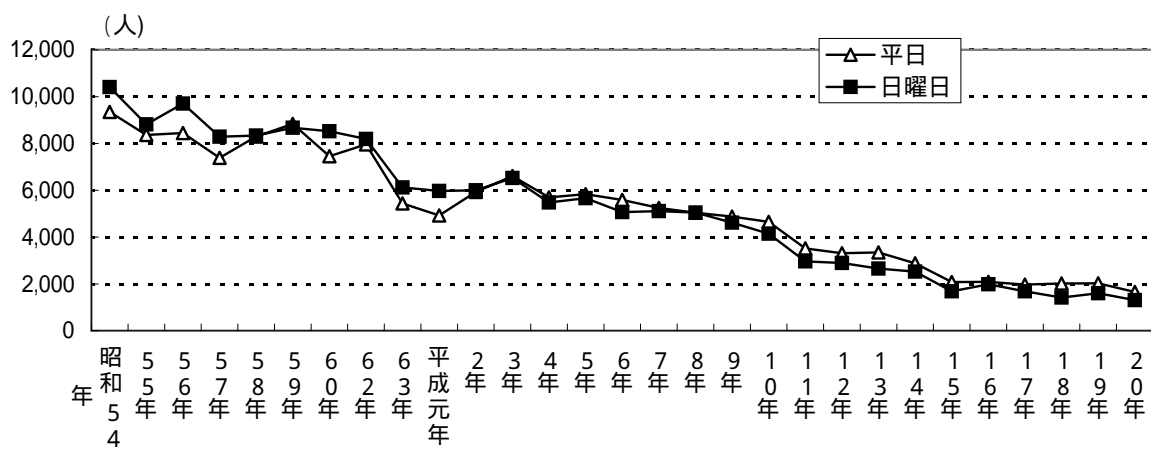
P.O.BOX前



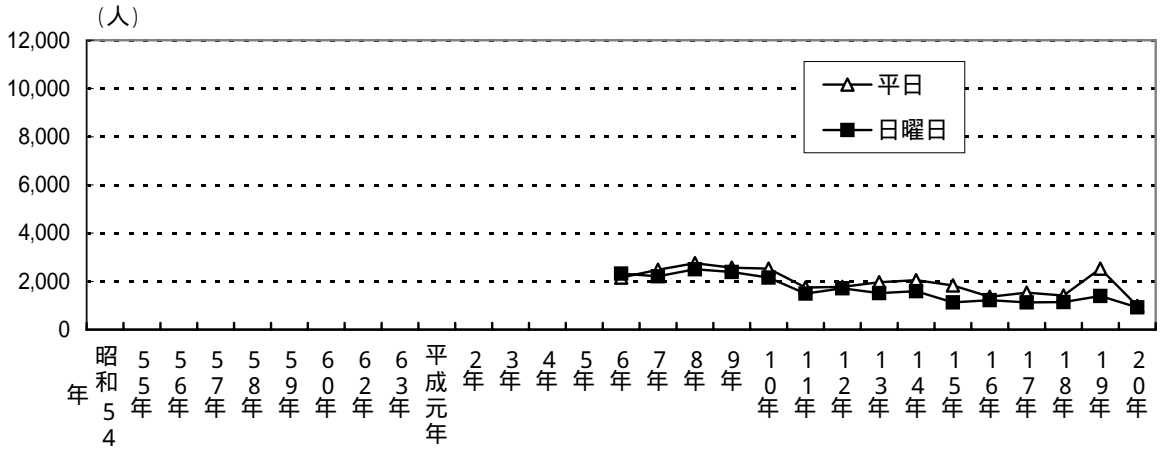
マツイ電器店前



旧メンズトゥモローパート 前



旧コーヒーフィールズ前



インフェイズ前

